

全社でAppleデバイス+Jamf Proを導入 フルリモートオンボーディングを実現

株式会社SmartHR様

Appleデバイス管理ソリューション Jamf Pro導入事例



SmartHRは、クラウド人事労務ソフトとして、雇用契約や入社手続き、年末調整などの多様な労務手続きのペーパーレス化を実現しています。勤怠管理や給与計算システムなど、様々なサービスとの連携も充実しており、9月には組織状態の可視化・分析に活用可能な「従業員サーベイ機能」も提供を開始しています。煩雑で時間のかかる労務手続きと管理から経営者・人事労務担当者・従業員を解放し、“本当に必要な仕事”に集中できる時間をつくることで、企業の生産性向上を後押ししています。

「テクノロジーと工夫で組織のスケールを支えよう」をミッションとして、SmartHRにおけるプロダクト以外のIT全般の企画、導入、管理、特にApple製品を中心としたデバイスの調達、管理についてはほぼ専任という形で担当されている株式会社SmartHR コーポレートエンジニア 小石龍馬氏にお話しをお伺いいたしました。

Jamf Proを全社で導入、約320名が利用するmacOS、iOSを管理

Jamf Proは全社で導入しており、利用人数は約320人です。業務利用される全てのmacOS、iOS端末はその管理下にあります。登録数の内訳として、2020年10月現在で、macOSが385台、iOSが156台となっています。



事業拡大に伴う「未来の課題」に早期に対応

会社が成長すれば、セキュリティや監査等のために端末のリモートワイプや資産管理が必要であることは明らかで、事業拡大や増資に伴って社員数が増加することも容易に予想されました。そうした未来の課題に対して早めに手を打ったほうが良いという認識から、Jamf Proの早期の導入を決定しました。

早期の導入が実現した理由として、SmartHRの企業としてのカルチャーの影響も考えています。SmartHRはビジネス部門、プロダクト部門、管理部門を問わず、その業務の中で必要性が認められるものであれば、それに対して投資を惜しむことは基本的にはありません。それはITへの投資も同様で、「SaaS企業として働くうえでの非合理的な仕組みをテクノロジーと創意工夫でハックする」という思考的な背景があるからではないでしょうか。

新入社員へ「フルリモートオンボーディング」

SmartHRでは業務用のデバイスはMacを推奨しています。開発に関わるエンジニアが業務を行うのに必要なリソース(ツールやナレッジなど)が、Windowsに比べて豊富なことが理由のひとつです。情シスとしての観点でいうと、全社での利用端末を統一することによる管理・調達コストの低減や、Windowsに比べてセキュリティ面での対応事項が少ないことなどがメリットです。Jamf Proの利用を開始したことにより、管理面でのメリットは更に向上し、それが現在までMacを推奨しているという理由です。

Macデバイスを活用しながら「テクノロジーと創意工夫でハック」を実現しており、例えばキッキングを自動化する「ゼロタッチ導入」の本格導入による入社時の従業員に対するオリエンテーション時間の大幅な圧縮や、2020年4月のコロナ禍における「リモート入社」の実現もそうです。全社でのリモートワークは4月入社の新入社員も例外ではなく、各自宅へ未開封のMacを送付し、情シス社員も新入社員もリモートで行う「フルリモートオンボーディング」を実現しました。

Jamf Proで様々な自動化を実現

Jamf Proで様々な自動化を実現しました。例えば、アプリケーションや、設定を瞬時に全端末に配布できるということは、管理側、従業員側双方にとって、作業負荷の軽減と





という意味で大きな効果があると思います。

工数という観点でいえば、社員数やデバイス数が増大した状態よりは、少ない状態で展開をしたほうが圧倒的に手間はかからないと思います。一度環境構築をしてしまえば、展開についてはDEPがありますし、Jamf Pro管理下のデバイスであれば、あとからいくらかでも自動化をリモートに行うことができるので、従業員の端末を情シスが直接操作しにいたり、マニュアルを作って従業員に操作を行わせたり、ということがなくなる分、手間や工数は削減できます。

Jamf Proの一番の利点は、リモートでデバイスの状況を確認したり、デバイスの設定が可能な点です。これは弊社のヘルプデスクが基本的にSlackベースで対応しているという環境にもかなりマッチしていると感じています。また、Jamf ProやApple製品の疑問点については、私自身積極的にJamf Nation (Appleに特化した世界最大のIT管理者のオンラインコミュニティ)を活用しており、こうしたコミュニティの強さも利点の一つだと思います。

今後も従業員デバイスはApple製品で統一

従業員のデバイスをApple製品、Jamf Proでの管理に統一するという考えは当面変わることはないと思います。一方で、WindowsやIE依存のシステムが世の中にまだ多く存在するという状況の中で、いかに従業員のユーザー体験を維持、向上していけるかは今後の課題だと考えています。

株式会社SmartHR
コーポレートエンジニア
小石龍馬氏

